

令和8年度 当初予算(案)



輝く未来へ翔け出す

チャレンジ予算



諫早市

長崎ミュージックフェスマラソン いよいよ開催！

当初予算のポイント

「諫早市の新しい都市計画」の実現、子育て支援や教育環境の更なる充実、「長崎ミュージックフェスマラソン」の初開催など、市民が未来へ希望を抱き、夢が叶うまちとなるよう積極的に取り組む **輝く未来へ翔け出すチャレンジ予算** を編成

来てよし！

- ・ 長崎ミュージックフェスマラソン開催事業 45,000千円
- ・ (仮称)市民交流センター整備事業 194,175千円
- ・ 中核工業団地周辺道路整備検討事業【新規】 20,000千円
- ・ 文化財活用推進事業【新規】 8,277千円

住んでよし！

- ・ 土地利用政策策定事業 (債務負担行為含む) 41,079千円
- ・ 高校生世代福祉医療費支給事業【拡充】 90,996千円
- ・ 諫早平山産業団地整備事業、同関連事業 388,000千円
- ・ 地域おこし支援事業【拡充】 61,419千円
- ・ 発達支援事業【拡充】 19,886千円

育ててよし！

- ・ 小長井地域義務教育学校整備事業 (債務負担行為含む) 5,035,948千円
- ・ スポーツ・文化部活動地域展開事業【拡充】 6,124千円
- ・ 子ども体験活動支援事業【拡充】 1,500千円

一般会計

予算総額 **703億2,000万円** (過去最大) [前年度比+19億4,000万円(+2.8%)]

一般会計当初予算の概要

1 歳出予算

[1] 普通建設事業費 約25.1億円の増(小長井地域義務教育学校整備事業等の増)

[2] 補助費等 約 5.1億円の減(県央県南広域環境組合負担金等の減)

[3] 人件費 約 3.4億円の増(一般職給与、会計年度任用職員給与等の増)

(単位:千円・%)

区分		R8年度 当初予算 ①	R7年度 当初予算 ②	R8年度←R7年度	
				増減額 ③(①-②)	増減率 ③/②
歳出総額		70,320,000	68,380,000	1,940,000	2.8
義務的経費	1 人件費	9,320,115	8,977,571	342,544	3.8
	2 扶助費	23,230,557	23,285,632	△ 55,075	△ 0.2
	3 公債費	6,119,753	6,214,256	△ 94,503	△ 1.5
	計	38,670,425	38,477,459	192,966	0.5
消費的経費	4 物件費	9,066,529	9,108,831	△ 42,302	△ 0.5
	5 維持補修費	530,924	537,172	△ 6,248	△ 1.2
	6 補助費等	8,555,768	9,064,560	△ 508,792	△ 5.6
	計	18,153,221	18,710,563	△ 557,342	△ 3.0
投資的経費	7 普通建設事業費	6,766,453	4,257,647	2,508,806	58.9
	(1) 普通建設補助事業	4,088,901	1,753,535	2,335,366	133.2
	(2) 普通建設単独事業	2,677,552	2,504,112	173,440	6.9
	8 災害復旧事業費	51,000	51,000	0	0.0
	計	6,817,453	4,308,647	2,508,806	58.2
その他	9 積立金, 繰出金, 投資・出資金・貸付金	6,678,901	6,883,331	△ 204,430	△ 3.0

2 歳入予算

[1] 市税 190億7,969万7千円 [前年度比 + 7億5,752万7千円]

- ・ 家屋の新增築の増や償却資産の伸びが見込まれることなどによる固定資産税の増など

[2] 地方交付税 129億1,100万円 [前年度比 + 9億4,300万円]

- ・ 国の地方財政対策などによる地方交付税の増

[3] 基金繰入金 33億 923万4千円 [前年度比 △29億6,669万2千円]

- ・ 市税や地方交付税などの増に伴う財源調整や各種事業への財源充当による基金繰入の減
- ・ 令和8年度末基金現在高(見込) 100億372万3千円
[前年度比 +13億5,530万円(+15.7%)]
- ・ 市民一人当たり基金現在高(見込) 7万5千円

[4] 市債 41億8,320万円 [前年度比 +12億6,750万円]

- ・ 義務教育学校整備事業、産業団地整備事業などの普通建設事業費の増による市債借入の増
- ・ 令和8年度末市債現在高(見込) 484億7,488万7千円
[前年度比 +6億1,717万7千円(+1.3%)]
- ・ 市民一人当たり市債現在高(見込) 36万5千円

[5] 自主財源比率 38.0% [前年度比 △ 4.2ポイント]

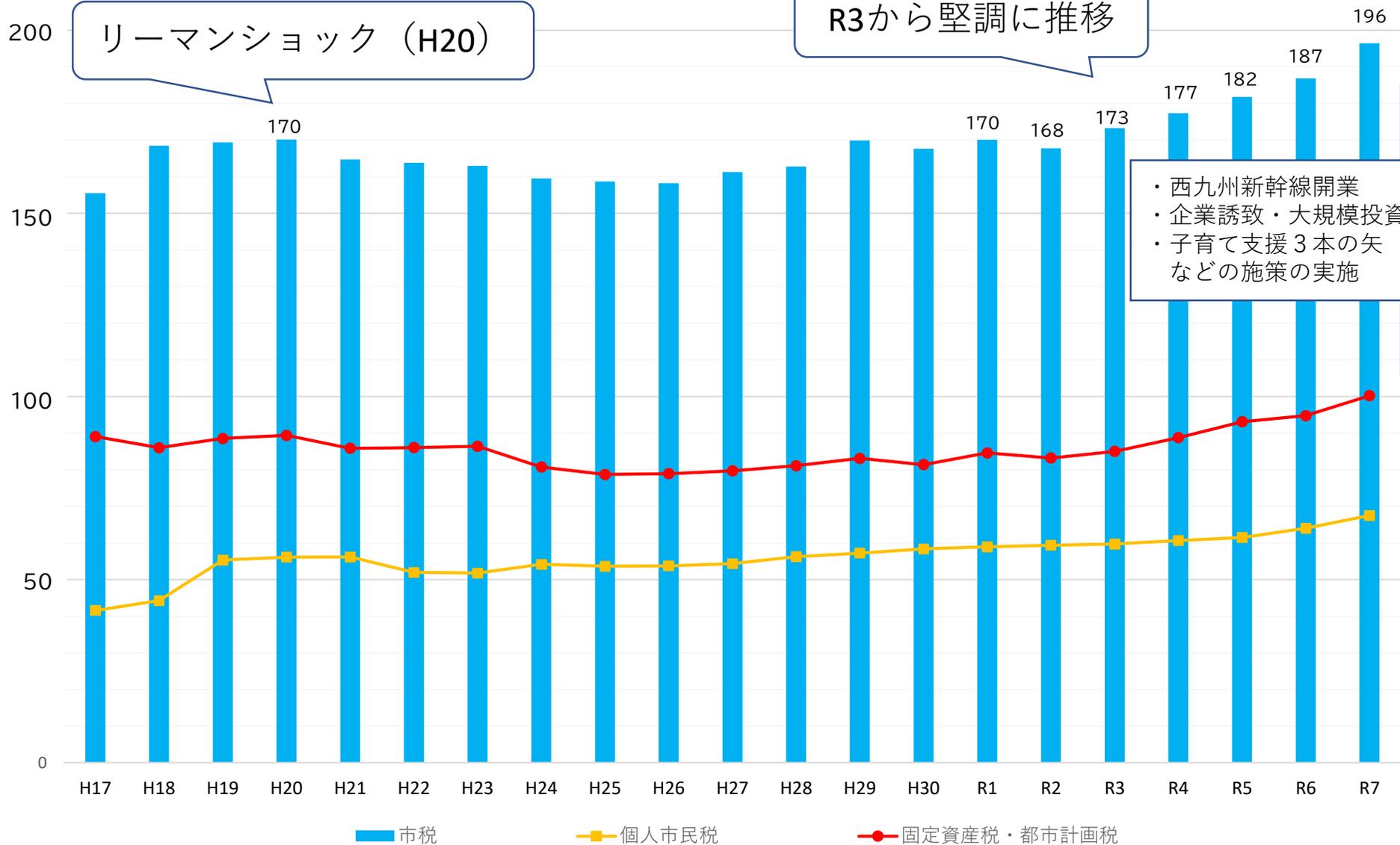
- ・ 自主財源である基金繰入金の大幅減や、依存財源である市債や地方交付税の増などによる減

市税の推移(決算ベース)

(単位:億円)

リーマンショック (H20)

R3から堅調に推移

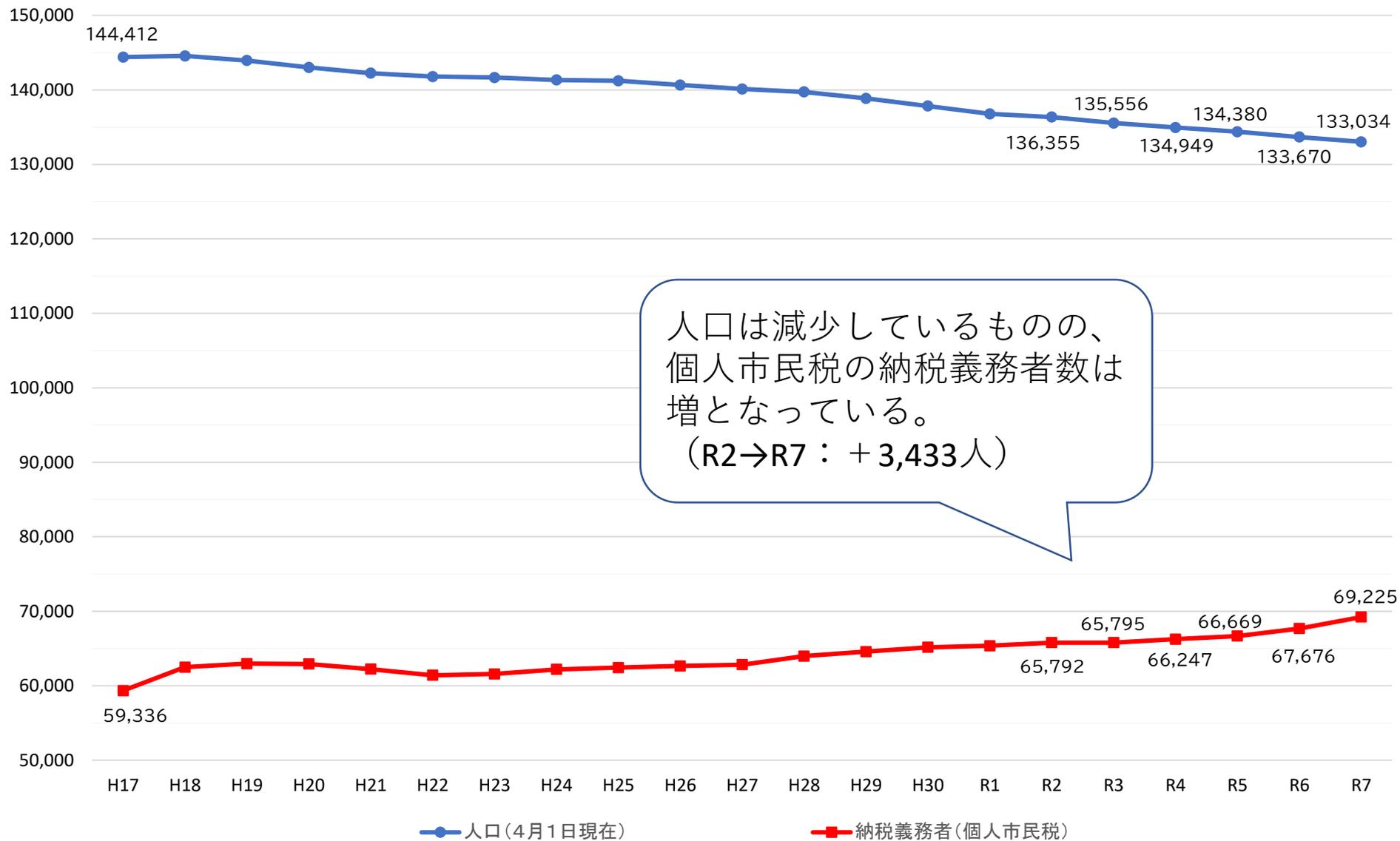


- ・西九州新幹線開業
- ・企業誘致・大規模投資
- ・子育て支援3本の矢などの施策の実施

※令和6年度以前は決算額、令和7年度は決算見込額
 ※令和6年度の個人市民税には定額減税分を加算

人口及び納税義務者数の推移

(単位:人)



主な事業

令和8年度当初予算では **新規事業9事業 拡充事業8事業** を計上
主な事業を「第3次諫早市総合計画(案)」の施策体系に沿って整理しています

チャレンジできるまち

[1] 市民の国際化推進事業 ・ 海外の姉妹・友好都市への周年記念訪問等	16,460千円	企画政策課
[2] 乳児等通園支援事業【新規】 ・ 「こども誰でも通園制度」の実施	7,650千円	こども政策課
[3] 高校生世代福祉医療費支給事業【拡充】 ・ 令和8年10月診療分から現物給付化	90,996千円	子育て支援課
[4] 児童育成支援拠点事業【新規】 ・ 養育環境等に課題を抱える児童に対する安全・安心な居場所の提供等	13,281千円	子育て支援課
[5] 歯科健康診査事業【拡充】 ・ 妊婦歯科健康診査の無償化等	5,737千円	すくすく広場
[6] 発達支援事業【拡充】 ・ 発達支援ワンストップ相談窓口(すくすく広場1階)の開設等	19,886千円	すくすく広場
[7] 地域おこし支援事業【拡充】 ・ 子育て支援など新たな分野への地域おこし協力隊の活用	61,419千円	移住定住推進課
[8] 土地利用政策策定事業 ・ 「諫早市の新しい都市計画」策定の進捗を図る	41,079千円 (債務負担行為含む)	都市政策課

産業が活力を生み出すまち

[1] 日本型直接支払事業 ・農村地域の多面的機能を維持・発揮させる活動に対する支援	370,804千円	農地保全課
[2] 有害鳥獣被害防止緊急対策事業 ・有害鳥獣の捕獲活動等に対する支援	119,536千円	有害鳥獣対策課
[3] 諫早平山産業団地整備事業、同関連事業 ・小栗地区に新たな産業団地及び関連インフラを整備	388,000千円	企業誘致課
[4] 工業用水道施設拡張事業(工業用水道事業会計) ・工業用水道施設の拡張による新たな需要への対応	385,716千円	水道課

人を育む学びのまち

[1] 小長井地域義務教育学校整備事業 ・義務教育学校の校舎及び屋内運動場の建設	5,035,948千円 (債務負担行為含む)	教育総務課
[2] スポーツ・文化部活動地域展開事業【拡充】 ・部活動の地域クラブへの展開を推進	6,124千円	学校教育課
[3] 子ども体験活動支援事業【拡充】 ・小中学生に豊かな体験活動の機会を提供する事業に対する支援	1,500千円	生涯学習課

誇りと賑わいのあるまち

[1]	文化財活用推進事業【新規】 ・文化財のデジタルデータ整備による情報発信の強化等	8,277千円	文化振興課
[2]	長崎ミュージックフェスマラソン開催事業 ・音楽と融合した国内初の本格的なマラソンイベントの開催(令和9年1月31日)	45,000千円	スポーツ振興課
[3]	(仮称)市民交流センター整備事業 ・(仮称)市民交流センターの実施設計	194,175千円	文化振興課

持続可能なまち

[1]	すみよか事業 ・日常生活を支える道路、水路等の維持補修、小規模改良等	690,000千円	建設総務課ほか
[2]	道路橋りょう整備事業 ・中核工業団地への新たなアクセス道路整備の検討等	721,800千円	道路課
[3]	緊急浚渫推進事業 ・河川等の浚渫の実施	35,500千円	河川課・農地保全課
[4]	本明川ダム周辺整備事業 ・ダム周辺地域の道路等の整備	65,500千円	ダム推進課
[5]	諫早駅周辺整備事業 ・諫早駅周辺の道路網の整備	250,000千円 (債務負担行為含む)	都市再生課

特別会計当初予算の概要

特別会計 予算総額 328億6,020万円 [前年度比 Δ 1億1,060万円(Δ 0.3%)]

(単位:千円・%)

区 分	R8年度 当初予算 ①	R7年度 当初予算 ②	R8年度←R7年度		
			増減額 ③(①-②)	増減率 ③/②	
国民健康保険事業	15,564,000	15,896,000	Δ 332,000	Δ 2.1	
後期高齢者医療	2,603,000	2,328,000	275,000	11.8	
介護保険事業	保険事業勘定	14,614,000	14,673,000	Δ 59,000	Δ 0.4
	サービス事業勘定	12,600	11,000	1,600	14.5
駐車場事業	37,000	38,000	Δ 1,000	Δ 2.6	
墓園事業	29,600	24,800	4,800	19.4	
合 計	32,860,200	32,970,800	Δ 110,600	Δ 0.3	

企業会計当初予算の概要

企業会計 予算総額 174億 120万8千円 [前年度比 Δ 4億6,101万円(Δ 2.6%)]

(単位:千円・%)

区 分	R8年度 当初予算(支出) ①	R7年度 当初予算(支出) ②	R8年度←R7年度	
			増減額 ③(①-②)	増減率 ③/②
水道事業	5,939,856	6,166,946	Δ 227,090	Δ 3.7
工業用水道事業	1,214,006	1,030,024	183,982	17.9
下水道事業	10,247,346	10,665,248	Δ 417,902	Δ 3.9
合 計	17,401,208	17,862,218	Δ 461,010	Δ 2.6